

令和7年度こども家庭庁母子保健指導者養成研修

研修4 乳幼児に対する支援に関する研修

実施要領

1. 研修の目的

すべてのこどもが健やかに成長することができるよう、親子を支援する母子保健担当職員は、常に社会の変化や現状を踏まえた最新の知識や知見を取得し、母子保健事業を実施する中で必要に応じて情報提供や保健指導をおこなわなければなりません。

本研修では、事故予防や食物アレルギーに関して最新の知見・知識を習得するとともに、遊びや睡眠など生活面でどのようにこどもに接するべきかについて、現状の社会環境を踏まえた重要な点について理解し、発達に困難さを抱えるこどもや低出生体重児など特別な支援が必要なケースにおいて適切な支援につなげることのできる人材の育成を目的としております。

2. 主催者

こども家庭庁（実施団体：株式会社野村総合研究所）

3. 対象者

都道府県・市町村の母子保健担当者

※対象外の場合は、お申し込んでもお受けできませんので、ご了承ください。

4. 実施形態

オンライン（オンデマンド配信）形式

※事前にお申し込みいただいた方に対して、動画専用サイトの閲覧パスワードを配布します。

5. 申込期間並びに配信期間

- ・申込期間：令和7年9月10日（水）～令和7年11月5日（水）
- ・オンデマンド配信期間：令和7年11月26日（水）～令和8年1月23日（金）

6. 研修プログラム

	研修プログラム（仮）	講師
①	行政説明 母子保健行政の動向（研修 1～5 共通）	こども家庭庁 成育局 母子保健課
②	講義 1 乳幼児の事故予防に関して	国立成育医療研究センター 救急診療部 植松 悟子 氏
③	講義 2 乳幼児の食物アレルギーについて	獨協医科大学 医学部小児科学 中山 幸量 氏
④	講義 3 乳幼児期の遊びと体験について	白梅学園大学 子ども学部 宮田 まり子 氏
⑤	講義 4 発達に困難さを抱える児への 食事支援について	東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院 水野 智美 氏
⑥	講義 5 生活リズムと睡眠について	獨協医科大学 埼玉医療センター 井上 建 氏
⑦	講義 6 低出生体重児の支援について	自治医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 河野 由美 氏